わたしたち、社会福祉法人玉柏会は、地域社会の中で「ともに生きる」ことに よる「しあわせ」を目指していきます。





平成30年5月18日 撮影

生活介護女性Bグループ 5月余暇活動

(掛川:アクティ森にて)

特集 : 平成30年度

社会福祉法人玉柏会の活動方針

Ξ 次

特集 : 平成30年度 玉柏会 活動方針 理事長より	2
「私達のミッションとは」/「玉柏会本部の活動」	3
各事業所活動方針/ホットすて一しょん	4~5
利用者紹介/退職職員より/マイクロバス/パレットの会	6
すずちゃんのひとり言/大瀧シェフ/マッチングギフト	7
央原ブルーベリー/新人職員紹介/クイズコーナー/相談支援	8



🙏 社会福祉法人 玉柏会

本部 宍原荘 みすず かりん かしわ寮 すずらん

〒424-0301

静岡県静岡市清水区宍原362番地 23054-394-0311 FAX 054-394-0312



「今、問われる法人の環境対応力」

「食べる力は生きる力」

央原荘では110名強の利用者の皆様に毎日3食の食事を提供しています。その食材を提供しているのが、ウェルビーフードシステム様、古宝商事様で、安全でおいしい食事を工夫してくれています。食材配送車の側面には「食べる力は生きる力」という言葉が掲示されていますが、本当に素晴らしい言葉だと思います。利用者の皆様も高齢化が進み、摂食障害や嚥下障害の症状が見受けられる方もいます。定期的な歯の治療に加え、昨年は埼玉県の国立のぞみの園の河原先生に来荘戴き嚥下障害対策の研修を実施しました。歯の治療も含め口腔ケアは高齢化するにつれ、非常に重要な要素となっています。又、日々の食事も食材の形状・大きさ・硬さや調理方法、食べる順序や食べる姿勢等支援者、医務室、栄養士、調理者が緊密に連携して対応していかなければなりません。法人としてのこれからの対応も時と共に質的変化を遂げていく必要があります。私達も含めて「食べる力は生きる力」を肝に銘じて、健康を維持していきましょう。



社会福祉法人至柏会 理事長

「人材確保と育成」

3月の理事会・評議員会では平成30年度の方針と予算が、5月の同会では平成29年度の活動報告と決算が承認されました。新年度の重点項目の一つは人材の確保と育成です。世間では、人手不足の傾向が顕著になり、福祉の世界でもNPOや民間業者の中で人材が確保出来ず施設閉鎖や事業縮小に追い込まれた事例もいくつか見られる状況にあります。

世間では、Alやロボットの活用で事態の打開を図る業界もありますが、生身の人間同士が触れ合う福祉の世界では支援に携わる人の確保と育成が何にも増して重要な事柄です。

当会では昨年より正規・非正規職員間の労働や賃金の同一性検証及び福利厚生環境の改善を図って来ました。又、人事諸制度の改善を目指し社会保険労務士の助力も得て人事制度改革プロジェクトチームでの検討を進めています。利用者への支援活動をより一層充実すべく、支援者の努力・成長・成果ができるだけ反映される評価制度の確立、職務内容のより一層の明確化、目標とすべき役割水準の設定を目指しています。

採用面では新卒・中途共に各種就職媒体をフルに活用として既に新しい仲間の確保も進んでいます。併行して人材紹介制度も新設し法人全体での取り組みを加速させております。又、育成面では資格取得や各種研修参加を積極的に推進し年間計画に織り込んで具体化しています。特に当法人の明日を担う中堅層については手作りの管理職養成研修をスタートしました。腰を据えて人材確保と具有成に取り組んでいきます。





●私達のミッションとは

常務理事 濱崎盲雄

平成30年度がスタートして2ヶ月が経過しました。昨年度は「玉柏会 職員行動基準」に基づく4つの項目(支援の専門性向上、委員会活動、職場ルール遵守、5Sと環境整備)を重点項目として実施し、徐々に成果が表れてきたと思います。本年はそれらを継続実施し、さらにレベルアップを目指して活動しております。

私達職員のミッションは、第一に、ご利用者の尊厳を守り、ご利用者に日々安全で、安心な、ご 自身の希望や意思を反映した生活を送ってもらうことです。そのためには、職員が適切な支援のた めの専門的な知識を習得しなければなりません。ニュースや新聞等で報道されているような障害 者施設における虐待等の不適切な支援は、専門性の欠如がその大きな理由となっていると思わ れます。今年度は、職員が、社会人としての基礎力をさらに磨くと共に、自分自身のミッションを再 確認し、日々向上していくことを期待しています。

しかしながら、職員に期待する一方において、果たして当法人では、職員がやりがいや意欲を持てるような人事制度や職場環境となっているかどうかについても点検していくことが必要であると考えています。昨今、働き方の見直しがなされる中、当法人においても、それらを改善していくため、本年度は、人事制度改革プロジェクトをスタートさせました。また、表彰制度等人事関連諸制度の改訂や職員間のコミュニケーションの向上にも注力してまいりたいと思います。職員が意欲を持てる職場、働きやすい職場となることで、それが利用者への支援力向上につながっていくよう、本年度は一歩一歩前へ進んでいきたいと考えています。

●平成30年度の玉柏会本部の活動

総務課長 小長谷英春

1.人事制度の構築 2.人材確保と育成 3.広報活動 4.法令遵守を大きく掲げ、4つの重点項目を行っていきます。

1つ目は、職務分析と職能評価を行い それを基に人事制度を再構築します。 職員一人ひとりのマンパワーの底上げを行いたいと思います。

2つ目は、人材確保では、募集活動の強化や有料道路料金の補助などの制度の充実を行います。人材育成では、福利厚生面や人材育成の観点から、充実したハード面の整備として研修&トークルームの設置を行い、ソフト面の整備として研修制度の確立をしていきたいと思います。

3つ目は広報活動を強化し、法人の地域における認知度を上げ、地域に根ざした法人を目指します。

4つ目は社会福祉法人の公益性の観点から、コンプライアンスの重要性は高いため、定期的な法令関係のチェックを行っていきたいと思っています。



各事業所より活動方針



宍原荘 H30年度活動方針

平成30年度央原荘の施設運営方針ですが、専門的支援の向上と委員会活動、自己研鑚活動、コミュニケーションを重点目標と致しました。

専門的支援の向上では、昨年度に続き、ご本人の意思を取り入れる支援と、高齢知的障害に対する支援と 発達障害の支援をしていきます。特に、意思の出にくい方の表現を受け取ることができるようスキルを磨いてい きます。高齢知的障害では、基本的な活動の中に、お手伝いを必要とする部分が増えてきており、状況に応じ て気持ちを組み入れた支援ができるように、まずは介護の部分についての勉強を進めて参ります。さらに、自閉 症対応では、今年度も静岡市の応援を基に、水野敦之先生のコンサルテーションによる自閉症支援を進めて 参ります。

委員会活動では、会議の中でPDCAを取り入れて行い、支援員も入ることで現場の意見がでて、充実した活動になるよう取り組んで参ります。

自己研鑚活動では、スキルアップをめざし、福祉充実化計画に基づいた資格取得や、自己学習に取り組んで参ります。また余暇的な個別の活動の中で、職員を育てるためのプログラムも作り、職員の育成に努めて参ります。

コミュニケーションでは、報連相が活性化できるよう、グループ内で話し合う機会を増やし、意見が言える環境を整えていきます。また、防災・防犯・緊急時の対応についてOJTの中で取り組んで参ります。

(支援課長 齋藤雅志)

みすず H30年度活動方針

平成30年度はその清水特別支援学校高等部の卒業生2名を迎え31名でスタートしました。

事業開始より11年目を迎えた今年度は大きな4つの目標を掲げてご利用者への支援と事業所の運営をしてまいります。

- 1. 地域貢献では、ニーズに沿った活動を相互理解のもとに実施しご利用者が住み慣れた地域で暮らすことを実感できる地域との交流を積極的に進めます。
- 2. 委員会活動の継続と深化では、全職員が法人の方針に沿って一丸となって取り組みます。
- 3. 職員の資質向上では、統一した支援を強化するために各職員が受講した研修を事業所に持ち帰り情報の共有化を徹底していきます。また、宍原荘の「かりん」と情報交換会を行いながら、ご利用者の「働くことや働き方とそのことに対し、報酬を得る」意欲や意識の向上や形成に向けた支援につなげたいと思います。
- 4. リスク管理の徹底では職員の「気付き」力を高め、提案や意見を発信できる活気ある職場環境づくりに努め利用者の皆様が安全で健康的な活動ができ、ご家族が安心して託せる事業所を保ちたいと思います。

また、多くの企業や関係者にご協力をいただきながらご利用者の「暮らす」を支える「工賃」の向上もみすず事業所の大きな使命として取り組んで参ります。

(みすず管理者 大瀧里美)





かしわ寮 H30年度活動方針

今年度のかしわ寮の活動は、昨年度の活動を軸に 継続、改善を行っていきます。特に以下の2点を重点 的に行なっていきます。

- ①奉仕活動: 宍原地域の方々とも交流しながら地域のゴミを清掃して貢献できる活動として、地域の方々にもご利用者の皆様にも定着してきていますので、継続します。
- ②食事提供:皆さんが満足出来る食事:健康に配

慮された食事。そのバランスがとれる様に職員全員で団結し、日々工夫をしています。

その為にはご利用者の障がい特性・年齢・疾患などを職員が把握し、また適切な方法で支援にあたる事が重要と考えますので、会議や普段からのコミュニケーションを大切に、共通理解のもとに進めてまいりたいと思います。

(かしわ寮世話人 土井友員)

すずらん H30年度活動方針

相談支援事業所「すずらん」は、平成27年6月1日、静岡市清水区興津中町(JR興津駅前)に開設され、この度、3周年を迎える事が出来ました。障害福祉関係の相談支援事業所として、福祉サービスをご利用になる際の『サービス等利用計画』の作成や「よろず相談」等地域の多くの皆様にご利用いただいております。

今年度は、報酬改定や新サービスの開始等、障害者総合支援法の3年毎の見直しが実施され、運営の厳しさが増しておりますが、すずらんでは、この6月から職員を4名体制とし、ご利用の皆様によりご満足いただけるサービスが提供できる様、努力して参る所存でございます。今後とも、宜しくお願い申し上げます。 (すずらん管理者 遠藤智一)



Cofe

ほっと一息 ホットな情報 ボット

医務室からの

とっておき情報



央原荘を退所された 皆様は、今はどうしているで しょう?

先日、宍原荘を退所され他の高齢者施設へ移られた方を訪問してきました。 新しい環境に慣れるまで少し時間がかかった様ですが、今はすっかり慣れたようです。ご利用者様からは「色々催しがあって楽しい」「部屋も広く窓も大きいので明るくて住みやすい」などの声も聞かれました。

保護者様からも「もう一生移動しなくていいため安心した」「今の施設での生活も楽しそうです」との感想が聞かれました。退所された皆様、それぞれ楽しく生活されていて、とても安心しました。宍原荘は今後とも移られた施設での情報交換やフォローを行なってまいります。 (看護師 山本和子)







大塚敏男さん



7

七夕かざり製作中です~!

どんな飾りか、おたのしみ♪



女性Bグループが初めて清水七夕まつりに飾りを出展します。ご利用者へ出展すると伝えると「頑張るぞーおー!!」と掛け声が上がりそれから毎日一生懸命作品作りに励んでいます。完成するまでには時間もかかりとても細かい作業ですが、みんなで出来る事を分担、協力して楽しみながら作業を行っています。ご利用者と職員が一丸となり、素敵な作品が出来るよう頑張っています。是非、七夕まつりへお越しいただき、作品をご覧下さい。

(女性Bグループ支援員 都田理恵)



ダンディな笹瀬二三男さんを紹介します。 みすずで最年長の笹瀬さん。港橋授産所かり のご利用者様で今年でなんと20年目になり ます。一人暮らしをされていますが、遅刻・ 欠席がなく皆勤賞。体調を崩すことなく、で 業も古紙回収のトリクル、企業に出向いてべ ルトコンベアのライン作業に従事し、みすず の中では電動ドライバーを使いこなります。 無口な印象の中にも、素敵な笑顔。みすずの お父さんです。



ダンディな横顔です

「長い間、ありがとうございました」

この度、平成30年3月31日をもちまして、宍原荘を退職致しました。

平成7年10月より、22年6ヶ月間、勤務させて頂きました。長年勤務出来ましたのは、ご利用者様並びに保護者様を始め、役員や職員の皆様方のご支援やご指導のお陰と、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

宍原荘の勤務を通して、ありがたく思うこと は、皆様との触れ合いを通して、沢山のこと

~矢部良子さんより、玉柏会の皆様へ~

を学ばせて頂けたことです。宍原荘は、私にとって「すばらしい学びの場」でありました。ご利用者の暖かい笑顔に癒され、いつも協力し合える仲間の支えがあり、毎日を楽しく過ごすことができ、とても幸せでした。

これからは、宍原荘で学んだことを生かし、家族と共に、第二の人生を楽しみたいと思っております。宍原荘の更なるご発展と皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。 (矢部 良子)



長い間、お疲れ様でした。 近くにお越しの際 はぜひお立ち寄り 下さい。

新着情報 事業所の<mark>ホット</mark>な話



29人乗り マイクロバスが仲間入りしました

央原地区は清水区の中でも山間部に位置することから、ご利用者やそのご家族は荘の大型バスで外出や来荘されています。今までは、この大型バス1台のみでしたが、5月から小型のマイクロバス1台を増車しました。車体は保護者様にも馴染みのある、緑色にペイントしました。1台の乗車人数は29人です。前より小型になったことで、行事や作業体験など施設外学習などにも出かけやすくなりました。

大切に使い、このバスと一緒に楽しい思い出をたくさん作っていきます。 (総務係長 川口哲矢)

央原荘へようこそ ぱれっとの会

小島地区でボランティア活動されている『ぱれっとの会』様は、年4回ほど宍原荘へ清掃奉仕活動にご来荘頂き、ご利用者と交流をされています。一緒に行う事で、ご利用者も楽しく清掃が出来る様です。

また、12月の清掃後は『ぱれっとの会』様が企画をして、クリスマス会を行って頂いています。ご利用者は毎年このイベントを楽しみにしている様子で、今度も交流を楽しめればと思います。

(就労グループ係長 鈴木清張)



みんなで 『はい、ポーズ』

すずちゃんのひとり言



最近ほんとうに忙しそうなみすずである。うかうか昼寝もできない (笑)

「猫の手も借りたい」とはこういうことだろうが、残念ながら貸す手がない(泣)新しく仲間入りした三名も居心地よさそうで安心しているんだ。

最近「セクハラだよ」「警察来るよ」と利用者さんからジョークが飛び交っているが、心配はいらない、世間の出来事を冗談言できるほどみんな大人なんだ。

(すず)



すずちゃんクッキー販売中!



~今、第二かしわ寮の世話人として~

ご利用者個人の食事の特性を重んじ体調面を考慮した食事メニューを考え、そして気遣い、また栄養士にもサポートして頂き、美味しい料理の提供を第一に考え、日々取り組んでおります。

このちゃんこ鍋は私の得意料理のひとつですが、お鍋づくりも長年飲食業界にいた杵柄としてご利用者にもご提供しております。

3年目に入り、季節感を取り入れながら食生活に関わる大切な礎を築いていけたらと思っております。

(第二かしわ寮 世話人 大瀧和則)

さらに大瀧シェフのお料理ワンポイントアドバイス

天ぷらエビまっすぐ

背筋まっすぐな海老天♥にしたい!でも、グニュっと曲がりませんか? 私、大瀧シェフが、こっそりコツをお教えします。

- ①海老を用意する。
- ②殻はむいて尻尾先は斜めに切り落とす。
- ③背中に切れ目を入れ背ワタを抜く。
- ④腹に斜めに3~5本(海老の大きさに合わせて)切れ目を入れる。 深さは3~4mm程度
- ⑤切り込みを入れたら、背中側から「親指で海老をプチプチと言わせながら押します。→ここがポイントでしょうか。→これでスジが切れているので揚げても曲がりません。→更に持った時に細長くなっていればOK!
 一度、お試しあれ!



マッチングギフト贈呈式

今年も、静岡市社会福祉協議会様を通じて鈴与グループ様から心のこもったマッチングギフトをいただきました。

央原荘には湿乾両用掃除機2台、 みすずにはヘルメットやAED、防災用 品、作業に必要な備品などをいただ きました。皆で大切に使用します。 どうもありがとうございました。



央原ブルーベリー狩り

宍原自治会の「宍原を考える 会」では、以前は茶畑だった土 地を有効活用し、1,300本のブ ルーベリーの木を植えました。

今では広さ 0.7エーカーのブ ルーベリー畑になりました。



主な品種は、早稲(わせ)とラ ビットアイ系です。最近の健康 ブームでブルーベリーが人気 です。アントシアニンの成分が 目の健康に良いとされ、眼精疲 労を回復し、視力を改善する効 果があると言われています。 また、お肌もツルツルになります よ!

「はとバスツアー」も運行中! 目黒にある五つ星レストランにも 出荷しているそうです。 是非、ししはらのブルーベリーを あなたも食べてみませんか? ご予約は気軽にお電話で!



みなさん、こんにちは。 ブルーベリーおじさんの 大木です。 完全無農薬で、毎朝甘くておい

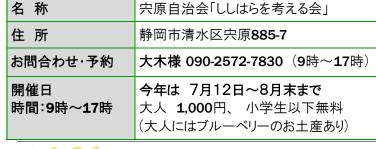
しいブルーベリーを丁寧に収穫 しています。

ぜひ、遊びに来てね!





実を手で摘みます。





新人職員紹介 よろしくお願いします





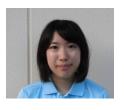
高橋立子(支援員) たかはし りつこ

玉柏会に入社してから 1年が経ち4月より正社 員になる事ができまし た。これからは、支援の 専門性を追及し精進し ていきたいと思います。



三浦有希(支援員) みうら ゆき

入社して4ヶ月経ちまし た。これから障害につい て色々勉強し、利用者 さんが笑顔で過ごせる ような支援が出来るよう 精進していきたいです。



高桑茉里(支援員) たかくわ まり

ご利用者の皆さんのこ とを知り、皆さんの宍原 荘での暮らしが豊かに なるよう日々精准して いきたいです。宜しくお 願い致します。



田中香織(相談員) たなか かおり

法律や制度が変化して いく障害福祉において 根拠を持ち、利用者さ んの最善の相談支援を 実践できるように努力し たいです。

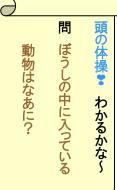
ご相談は、下記の電話へどうそ! 雷託

054-369-5688 FAX

054-340-3566

E-Nail

endo@tamagashikai.com



【この記事に関するご意見やお問合わせは】

電話:054-394-0311 FAX:054-394-0312

E-mail sisiharaso@po4.across.or.jp

ORコード



玉柏会では皆様のお声をお待ちしております。